

220号通信

2008. 10. 9 No. 10

発行:宮崎河川国道事務所

日南国道維持出張所

〒887-0015 日南市上平野町3-8-1

T E L 0987-23-1846

F A X 0987-23-7145

e-mail moriyama-m8910@qsr.mlit.jp

台風13号・15号による土砂災害が発生！！

宮浦地区土砂崩落状況

平成20年9月18日～19日にかけて、台風13号が宮崎を通過いたしました。日南市では、多いところで、累計雨量400mmを越す大雨となりました。大雨の影響により、9月19日午前2時頃に、宮浦地区で、大規模な土砂災害が発生いたしました。

昼夜貫徹の突貫工事により仮復旧工事着手から48時間後の9月21日の午前8時での交通開放となりました。

仮復旧工事の様子



仮復旧工事完了後



10月1日時点

宮浦地区災害箇所今後の対応について

■通行止め規制基準

- ①雨天時に災害箇所上部に設置してある伸縮計（センサー）の変位量が、1時間に2mm以上を計測した場合。
- ②宮浦雨量計（被災箇所直近、国土交通省設置）の連続雨量が100mm以上となった場合。

■全面通行止め解除基準

- ①伸縮計の変位量、1時間2mm以下が3時間継続し、安全が確認された場合。
- ②1時間雨量2mm以下が3時間継続し、安全が確認された場合。
- ③その他、通行に支障がないと判断した場合。

■区 間

国道220号鶴戸交差点（日南市鶴戸）～風田遮断機（日南市風田）

※連続雨量が170mmを超えた場合は、従来どおり宮浦遮断機（日南市宮浦）～風田遮断機（日南市風田）に移行します。

現在、抜本的対策については、崩壊法面の補修、崩壊の拡大を防ぐ対策工法を検討中ですが、崩壊が大規模（搬出土砂：10tダンプトラック約2000台分）であることから時間を要するものです。宮崎河川国道事務所としては、来年度（平成21年度末）の復旧工事に向けて鋭意努力して参ります。今後とも変わらず、皆様方のご協力を宜しくお願い致します。

鶯巣地区落石状況

台風15号の影響で、鶯巣地区（いるか岬近く）で、10月1日午前11時頃、落石が起きました。（漁協関係者の方に第一発見・通報して頂き、有難うございました。）仮復旧工事の為、当日の夕方17：00まで片側交互通行を行いました。

落石の状況



当日の10月8日（水）12：00に全面通行可能になりました。皆様には多大なご協力を頂き、有難うございました。